

# 令和6年 年頭のご挨拶



公益社団法人浜松東法人会 会長  
荒澤 光彦

新年明けましておめでとうございます。浜松東法人会の会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は会員の皆様には、法人会活動に深いご理解とご協力を賜り、改めて厚くお礼申し上げます。昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染症も5月に5類に引き下げられ季節性のインフルエンザと同類になりました。やっとコロナから解放された感じであります。

日本経済においても観光業・飲食業・イベント業・スポーツ関連もコロナ前に戻りつつあります。今後2025年には、大阪・関西万博が行われインバウンド客は、増加傾向が続くと予想されております。静岡県は、多くのインバウンド客が行き交うゴールデンルート上にあり、他県に比べて立ち寄り易く富士山や韮山反射炉は、世界文化遺産になっております。アフターコロナに向けた消費行動や企業活動が景況感を下支えしている状況にあります。

一方で原燃料価格の高止まりが、企業業績に影響を与え続けている他、労働力不足が多くの業界で顕著に表れ始めるなど、本格的な経済回復に向けては、各企業が置かれた状況をきめ細やかに注視する必要があると考えます。

こうした不確実性が高く、地域のサステナビリティを高める観点では、あるべき姿を描いたうえで生産性向上に資するデジタル化やサプライチェーン全体で求められる脱

炭素化など、変化への適応を成長の糧と捉え、変革に向けた挑戦を続けることが何よりも重要であります。

我々、法人会の企業も是非その気概をもって、地域経済の成長をリードして行かなければなりません。法人会は、良き経営者を目指す団体として会員の積極的な自己啓発を支援し納税意識の向上と、企業経営及び地域社会の健全な発展に貢献して参ります。会員皆様のご参画をお待ちしております。

今年の事業としては、1月29日に静岡県連法人会運営研究会を実施致します。2月8日には、チャリティー講演会を落語家の林家正蔵さんをお招きして、アクトシティ浜松大ホールで開催致します。2月14日には、「会員の集い」という事で、浜松東税務署の大隅署長講演会を開催致します。4月からは、「税制改正要望」を始め青年部と女性部が中心となって、小学生を対象とした租税教育活動や税に関する絵はがきコンクールなど、年間通して税知識の普及や各種社会貢献活動なども、法人会の日常的な活動になっております。

結びとなりましたが、法人会一同「明るく、楽しく、役に立つ」をモットーに活動して参ります。益々のご支援、ご協力をお願いすると共に、会員企業様並びに関係団体様のご発展とご隆盛を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

迎春

新しい年を迎え会員の皆様のご発展をお祈り申し上げます

令和六年一月

公益社団法人 浜松東法人会

会長 荒澤 光彦

筆頭副会長 杉山 功

副会長 伊東 康彦

豊田 泰輔

町田 米男

石野 文則

内藤 明彦

大畑 雅通

辰